

＼5月27日「ほうかご国際文化部」を開催しました／

ウクライナ出身の留学生、マリアさんを招き、優しい英語で楽しく交流しました。

初めに、アイスブレイクとしてウクライナの伝統的なゲーム、「コティラシア・トルバ(転がる袋)」をしました。参加者の中高生とマリアさんと、大きな円になり、音楽に合わせて袋を回していきます。音楽が止まった時に袋を持っていた人は、マリアさんからのかんたんな英語の質問に即座に答える！というゲームです。参加者の好きなもの、興味があることを知ることができる、いい機会になりました。

ウクライナの文化紹介では、よく使う言葉やあいさつ、有名な都市の紹介、食文化や伝統的な衣装、学校生活などを学びました。ウクライナのおいしそうなお料理に、参加者のみんなは目を輝かせていました！(お腹が空く時間帯だったこともあり…)。Q&Aセッションやフリートークでは、将来の夢や学校生活の違いなど、参加者からの積極的な質問が飛び交い、ひとりひとりの参加者と真摯に向き合うマリアさんの姿が印象的でした。ニュースや教科書だけではなく、実際にその国出身の人と英語を使って会話をすることで、知識だけではなく経験や自信へとつながる交流活動となりました。参加者から「ウクライナのことを学んだことがなく、とても興味を持てた！」、「自由にマリアさんに質問をすることができ、発言しやすい雰囲気だった！」などの声が聞かれ、イベントを通してたくさんの新しい発見や出会いがあり、国際交流に対する関心が高まりました。

留学生から母国について直接聞ける体験はとても貴重！ほうかご国際文化部では、優しい英語で交流しながら、そんな体験を皆さんと共有しています。最新の国際交流イベント情報は随時更新しているので、ぜひSNS、HPをチェックしてください。

マリアさん、参加者の皆さん、ありがとうございました！！

